

League communication EHIME

[発行所]

愛媛県看護連盟

松山市道後町2丁目11-14

TEL(089)923-1595

発行責任者 吉田 昭枝

# 連盟 あいひめ

## 石田まさひろが取り組む 4大テーマ

社会保障 **誰もが  
自分らしく生きる**

財政金融 **人々の  
生活を支える**

科学技術 **未来の  
社会を創る**

子育て  
支援 **未来を  
守る**



いい看護の答えは現場にある



石田まさひろ総決起大会

6月22日(土) 10:00~

愛媛看護研修センター

ぜひご参加ください!



# 新年のごあいさつ



愛媛県看護連盟会長  
吉田 昭枝

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年は、「災」が今年の字として選ばれる年でした。全国で地震や台風等が多発し、愛媛県でも南予を中心に甚大な被害に遭われた方々がいらっしゃいます。被害に遭われた方々が一日も早く元の生活に戻られることを願うばかりです。

また、全国各地から賜った多くのご支援に心から感謝いたします。

さて、今年は亥年。亥は十二支の最後。最後とは終わりの意味もありますが、成長に一区切りをつけ、新たな始まりに向けて準備を行う期間でもあるそうです。

私たちにとって新たな始まりの準備とは、日本看護連盟組織代表を7月の選挙で送り出す準備を続けることだと思います。その準備は今までもやってきました。今年はいよいよ一層準備に力を入れ、たわわに実った果実を手に入れましょう。そして、皆様とともにそのことを喜びたいと思います。みなさま本年も、より一層の連盟活動をよろしく願いいたします。

みなさまにとって健康で実り多き年になることを祈念し、新年のご挨拶といたします。



日本看護連盟会長  
草間 朋子

## 穏やかな中に、力強さを秘めた看護連盟

健やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

4月には統一地方選、7月には第25回参議院選を控えた中で、日本看護連盟も、爽やかに明るく元気に新春を迎えました。

昨年は、あべ俊子先生が外務副大臣、たかがい恵美子先生が厚生労働副大臣、石田まさひろ先生が厚生労働委員会委員長に就任され、看護連盟にとっては最高にうれしい年となりました。各先生方の実力はもとより、皆様の日ごろの活動の成果により日本看護連盟および各都道府県の看護連盟の行動力、力強さを社会に示すことができましたことに心から感謝申し上げます。

今年も、看護・看護連盟の底力を発揮し、看護職を代表する国会議員の先生方を確実に国政の場に送り、しっかり活動していただき、専門職として最良の看護を提供できる環境を整えていく政策を実現していきましょう。選挙権は国民に与えられた権利です。「選挙に行こう」を合言葉に、目標達成に向けて活動してまいりましょう。



公益社団法人  
愛媛県看護協会会長  
小椋 史香

## 新春万福

看護連盟会員の皆様にとって、新しい年が幸多き年でありますようお祈り申し上げます。

昨年は、記録的猛暑、西日本豪雨、北海道胆振東部地震等、災害が多発した年でした。

今年はどんな年になるのでしょうか？亥は「無病息災」を意味すると言われています。穏やかで活気ある年になる事を願っています。2019年は、新元号への改元、10連休のGW、消費税10%へ引き上げ、外国人労働者の受入れ等が予定され、日常生活及び看護界への影響が気になるところです。医療現場は地域包括ケアを推進する人材育成と確保、財政支援、働き続けられる環境づくり、書類・記録の簡素化及び効率化、ニーズに対応できるケアの創造等、課題が山積しています。

看護課題を解決する政策提言と政策実現をめざし、看護協会と看護連盟が車の両輪として協働し、看護職が生き生きと活躍できる社会にしたいものです。

皆様のご健康とご活躍を祈念致します。

受章おめでとうございます

平成30年度秋の叙勲

瑞宝双光章

河内 洋子様

(元住友別子病院看護部長)



## 外務副大臣就任おめでとうございます



外務副大臣  
衆議院議員  
あべ 俊子

皆様お健やかに新春をお迎えのことと存じます。  
愛媛県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。  
昨年は内閣改造に伴う人事で、外務副大臣を拝命いたしました。安定した外交による国の安全は社会保障の基礎と考え、本年も引き続き、頂いた公務に邁進する所存でございます。  
新年を迎え、我が国が抱える2025年問題への思いが一層強くなるのを感じております。看護の対象は子どもから高齢者、病院から地域と、さらに拡大し、求められるケアも多様化しております。社会の大きな変化から国民の健康を守るためには、看護師の皆さまのお力が本当に必要です。やりがいのある看護を、いつまでも続けることができる制度づくりに、全力で取り組んで参ります。引き続き忌憚ないご意見、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。  
皆様のご健勝と貴連盟のますますのご発展を心より祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

## 厚生労働副大臣就任おめでとうございます



厚生労働副大臣  
参議院議員  
たかがい 恵美子

愛媛県看護連盟の皆様には平素より大変お世話になりまして、感謝申し上げます。  
寒さの中にも春の足音が聞こえてくる季節となりました。皆様におかれましては、健やかにお過ごしのことと存じます。  
さて昨秋の内閣改造において、厚生労働副大臣を拝命しました。就任に際しては多方面から、心温まる激励を賜り身に余る光栄に存じます。平素にも増して、細部に心を尽くし職責を果たす所存です。  
本年は皇室典範特例法により今上天皇が退位され、新たな御代に移ることとなります。また、2040年を照準とする社会保障制度構築のため、さらなる改革に着手する年でもあります。  
いのちの最前線に立つ看護職にとって、まさしく働き方改革元年とも呼ぶべき重要な転換点となることが予測されます。一人一人の個性が活かされ、社会保障の実現者として生涯に渡る社会貢献ができるよう、これからも、しっかり現実を踏まえた対策を実現して参ります。  
みなさまの真心に改めて感謝を申し上げますとともに、新年が健やかな笑顔に包まれるよき年となりますことを、心よりご祈念申し上げます。

## 参議院厚生労働委員会委員長就任おめでとうございます



参議院議員  
石田まさひろ

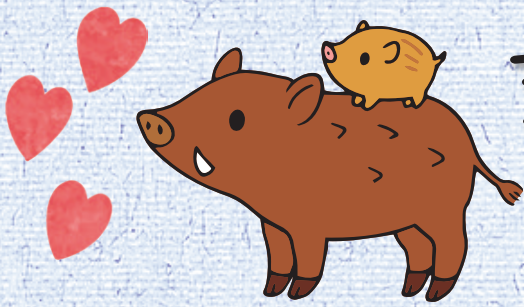
愛媛県看護連盟の皆様、新年おめでとうございます。平素からの温かいご支援に改めて感謝申し上げます。お陰様で先の国会より、参議院厚生労働委員長を拝命いたしました。保助看法を含む厚生労働法制の真ん中で仕事をしています。委員会はまさに与野党論戦の場であって、国会議員の主戦場と言えます。しかし、国民にとっては議論が深まり法案がより良いものになることこそ重要ですから、委員長としてしっかりとその職責を果たしていく所存です。  
この5年半、国会のない時は土日も含めて看護の現場を訪問し、皆様の声を国政に反映させて参りました。特に今は書類・記録の削減に取り組んでいます。皆様からいただく生の声が私の原動力です。今年もどんどんお聞かせください。皆様が元気になる政策を推進することで、日本を元気にしていきます。



衆議院議員  
木村やよい

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
昨年は厚生労働委員会にて3回質問しました。  
5月2日は働き方改革関連法、看護職の労働環境改善を。6月8日は児童虐待、地域包括ケアシステム、誰もがより健康で働ける社会について。12月5日は、看護職のハラスメント対策、看護記録や訪問看護のレセプト作業の煩雑さを訴え、妊婦加算の見直し、性犯罪から児童を守るための制度づくり、依存症回復・治療施設や救護施設の在り方等質問しました。  
いよいよ4月より働き方改革関連法が施行されます。看護師確保等基本指針の改定や、勤務間インターバルの適正な確保・深夜業の回数の上限の設定を引き続き求めてまいります。  
これからも看護職議員として、看護と政治をつなぐ役割を果たし、現場の声を政策に反映してまいります。何よりも、光の当たらぬところにあたたかな光を当てていく政治を忘れずに、女性の視点、母親の視点、看護職の視点を生かし「誰もがより健康で活躍できる社会」の実現に向け、皆さまのご期待と信頼に応えてまいります。  
引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

# 支部長 新年の



今年が参議院議員選挙の年です。昨年の松山市議選での経験を活かして、応援する会入会者名簿の人たちが、確実な1票に繋がるための更なる戦略を展開し、目標を達成しましょう。  
幹事長  
梶田すみ子

今年が年号も変わり、選挙の年です。石田まさひろ議員2期目を目指し、猪突猛進！支部役員、リーダー丸となり頑張ります。

新居浜第一支部長  
鎌倉 文子



私が看護連盟会員となったのは平成元年でした。その平成が新しい年号に変わろうとしています。寂しさを感じつつも、新しい年号に活躍する看護職のために頑張ろうと思います。

副会長  
正岡 美恵



今年が参議院議員選挙の年です。私たちの代表石田まさひろ氏の2期当選に向け、リーダー・青年部と協力し行動したいと思います。目標数達成に向け、会員投票率100%を目指したいと思います。皆様どうぞよろしくお願い致します。

西条支部長  
大仲 道子



元号が変わる記念すべき年。看護の代表を高い得票数で国会に送ることができるよう、支部役員一同、猪突猛進で頑張ります。会員の皆様も一緒に「エイエイオー！」1年間何卒よろしくお願い致します。  
今治支部長  
曾我部恵子



2019年7月の参議院選挙に向けて、新居浜第二支部で一致団結して活動していきます。宜しくお願いします。  
新居浜第二支部長  
守屋 昭子



昨年は、地方議員の選挙に関わらせて頂き、選挙で票獲得の方法を具体的に実践する貴重な体験を致しました。看護師が自律し活躍できる社会を目指し、支部長としてしっかり連盟活動を推進したいと思います。  
中予第二支部長  
柏 美栄子



中予第三支部は、医療法人聖愛会の5施設で活動しています。2025年に向けてより良い社会の実現のために看護師のエネルギーを結集出来ればと考えます。今年もよろしくお願い致します。

中予第三支部長  
中野 民子



今年が選挙の年です。医療介護の「現場の声」を国政に届けてくれる私たちの力強い代表を、会員のみならず周囲の方にも理解知ってもらおう事。亥の年、「猪突猛進」の目標にむかって手を取りあって進みたいと思います。

中予第一支部長  
鋪村加代子



# 抱負



今年も国政に看護師を送る意義を、丁寧に一人ひとりの看護師に伝えていきます。ベッドサイドからの皆様の様々なご意見を吸い上げ、看護のより良い職場環境を実現することを目指します。

中予第四支部長  
青井みどり



自分の夢を実現するために政治に参加して、自分で自分を変えることのできる賢いナースになろう。政治は夢をかなえる手段です。今年には参議院選挙があります。身近なことから政治に関心を持ち選挙に行きましょう。

中予第五支部長  
笹山千代美



中予第六支部は、赤十字施設で構成され、会員424名の大所帯な支部です。2019年の干支は己亥。“次の始まり”に向けしっかりエネルギーを蓄え、“気づき・考え・行動する”赤十字精神で結果に繋がる活動を続けます。今年もよろしくお願ひします。

中予第六支部長  
泉 恵美子



今年も教育支部では皆さんに興味を持ってもらえるようなテーマでの勉強会を企画していきます。皆さんの参加をお待ちしています。よろしくお願ひいたします。

看護教育支部長  
矢野由紀子



中予第七支部は7施設、会員862名で活動しています。今年には参議院議員選挙の年です。石田まさひろ氏の2期目上位当選に向けて、それぞれの施設の連盟会員が一人でも多く投票行動を起こしてもらえよう、猪突猛進、前進あるのみです。本年もよろしくお願ひ致します。

中予第七支部長  
西岡 愛弓



今年には選挙の年です。亥のように「何事にも熱心に、やり遂げる」ことが出来るように取り組んでいきたいと思っています。

どうぞよろしくお願ひします。

中予第八支部長  
川本 美加



今年には亥年ですから成果を出すべく、目標達成に突き進んで参ります。

皆さまの一票が届きますよう、今年もよろしくお願ひ致します。

南予第二支部長  
近藤 伸



昨年は豪雨災害のため辛い日々を過ごされた方も多しと思ひます。心からお見舞申上げます。今年には「平成」から新年号に変わります。完全復興と私たち看護の未来が明るくなる事を願ひます。

南予第一支部長  
福本 節子



テーマ: いいとし、いのとし、いしだ氏、まっくら 昨年は記録的寒波、豪雨災害に見舞われ、第三支部会員の皆様には今尚大変なご苦労や不安な思いをされておられます。

今年には復興も進み、皆の底力もあり、明るい・いい年になりますように!! 私達の仕事・生活改善に向け、石田昌宏氏当選に猪突猛進します。

南予第三支部長  
家藤八重子



## 看護管理者・看護教育者 中四国看護政策セミナーに参加して

平成30年11月10日(土)・11日(日) 徳島県

西条中央病院 高橋 直子

平成30年11月10・11日の2日間に徳島県で行われた中四国ブロック看護管理者・看護教育者看護政策セミナーに参加させていただきました。

1日目は日本看護協会副会長の井伊久美子氏より看護協会が看護政策に対しどう取り組んでいるのか、政策研究大学院大学の島崎謙治教授より医療政策の動向と課題について講演を聞かせて頂きました。井伊先生のお話で特に心に残ったのは看護基礎教育についてです。現場で看護学生を受け入れるときに感じる問題点の根本が少しながら理解でき、その解決が早急かつ必須であると感じました。島崎先生のお話は、私にとって今回の講演で一番怖さを感じた内容でした。日本の人口構造の変化は今までも様々な機会にその問題を聞いてきましたが、より具体的に、且つ、アジア諸国の動態も含めて詳しく教えていただきました。2040年を見据えたこれからの社会医療保障・医療政策の現状と課題は自身の想像以上の印象で、今からできることを早急に取り組まなければならないのだという強い動機付けになりました。

2日目は飯泉徳島県知事からの地方創生についての講演がありました。以前から四国4県の中で徳島県は意欲的に活性化を進めているという印象はありま



したが、知事から具体的に消費者行政や医療体制、災害対策や文化の活性化など愛媛県民の私でもワクワクする内容でした。

次の石田まさひろ先生のお話は何度も聞く機会を頂いていますが、今回も期待通りの内容でした。ベッドサイドでのケアを優先させ看護師本来の仕事を実現するために考えてくださっているのがよくわかる内容でした。そして、日本看護連盟草間会長の政策実現に向けた具体的内容を聞き、その後のグループワークでは各県との意見交換で気持ちがひとつになり、来(今)年は選挙を頑張ろうと思いました。

私自身にできることは微々たるものかもしれませんが、今回の研修で危機感を感じたことやその対策に全国がひとつになって取り組んでいかなければいけないことを強く感じ、できることからコツコツ活動をしていきたいと思います。

## 青年部と石田まさひろ議員合宿に参加して

平成30年12月14日(金) 今治国際ホテル

青年部南予ブロック長 市立宇和島病院 酒井 拓二

去る平成30年12月14日今治国際ホテルにて「青年部と石田まさひろ議員合宿」が開催されました。研修では日本看護連盟より榮木実枝幹事長にお越



しいいただき、私たちがなぜ看護連盟員として活動していく必要があるのか理論的で説得力のある講演をいただき、参加者はより連盟活動への理解が深まったのではないかと推察します。その後、実際に石田昌宏参議院議員や四国中央市出身の井原巧参議院議員を囲みながら和気あいあいとした雰囲気の中夕食をとり、看護職のこれからや現場での課題など直接意見交換を行うことで充実した時間を過ごすことができました。

今回、合宿という一風変わった形式で行われた研修ですが、開催に至った経緯としましては、青年部

役員と石田議員の雑談の中で出てきたアイデアを練り上げ、青年部主導で企画、準備、運営をしました。研修を企画から行う試みの中で課題も見えましたが、それも含め結果として青年部の結束が深まる形で研修を終えることができました。今後も課題を見直し、良かったところは踏襲しながらより良い青年部活動が行っていければと考えています。

最後に、6月の参議院議員選挙での石田議員の上位当選に向け連盟役員、青年部一同、熱を持って活動してまいりますので見守っていただければ幸いです。



# 新入会者フォローアップ研修

## 東予 ブロック

平成30年12月1日(土)

西条商工会議所

愛媛労災病院 岸 真由美

新規入会者フォローアップ研修に進行協力者として参加させていただきました。看護連盟の活動や国政との関連について、若い世代につないでいく貴重な研修となりました。

看護連盟についての講義では、看護の現場を国政に伝える為に看護協会から看護連盟が発足したことから始まり、看護連盟と国政との関係について分かりやすく説明されていました。自分達が働く看護現場をより良くする為に、看護職の国会議員が国政で活動している現状が理解できたところで、実際に選挙を体験するグループワークを実施しました。同世代の参加者達が、マニフェストや活動内容を考える過程で、活発

な意見交換ができていたと思います。

今回の研修では、看護の現状を国政に伝え活躍して頂く為に、看護師の代表を国会に送り出す為の選挙に参加する重要性を伝える貴重な場となりました。今後も、看護連盟の一員として職場環境をより良くするために自分ができることを行っていきたいと思います。



## 中予 ブロック

平成30年11月10日(土)

愛媛看護研修センター

済生会松山病院 今津 真紀

研修の目的は、看護連盟の役割や活動を理解すること、会員交流を通じてリフレッシュすることでした。

看護の現場では、人間関係や人手不足、時間外勤務や重い責任に見合わない給与、記録・夜勤が多いなど様々な課題があります。それは職場で解決、改善できるものもありますが、法律(制度)を変える・つくることをしなければ改善されないものもあります。そのためには看護の現場をよく知っている看護職を国会に送る必要があります。この研修で、日本看護協会が政治活動のできる看護連盟を発足させ活動してい

ることを理解できました。

また、他施設で勤務する会員と交流でき、皆同じように悩みながら看護業務に携わり成長していることを知り、私自身の励みとなりました。



## 南予 ブロック

平成30年10月13日(土)

宇和島国際ホテル

市立大洲病院 久保 奈巳

10月13日、宇和島国際ホテルで南予地区新規入会者フォローアップ研修を行ないました。その中で、私が新人に伝えたメッセージをご紹介します。

私が看護連盟に入会したのは、国立病院に入職したときに、上司より勧められて入会しました。看護連盟に入会した当時は、政治と看護業務に関りを感じられず、入会する必要性について疑問に思うこともありましたが、その後、看護連盟の研修会に参加して、看護師の地位の向上や職場環境の改善に尽力されてきた歴史を知ることができました。

看護師の仕事を行っていくうえで、「看護連盟なんて、あまり実感がわかない」と思います。しかし、看護師の仕事国会の場で討論していただければ、改善していくことはありません。そのため、国会に看

護師の代表を送り出し、国会という場で看護師の地位の向上や夜勤回数、手当のアップなど、政策決定をしていただきたいと思います。

私は、看護連盟に入会し協力することが、今後の看護師がより仕事をしやすく、地域で起こっている看護師不足という現状を打破できると思っています。看護師の代表を国会に送り、看護現場からの様々な提案を実現していくためにも、支援と協力をしていきたいです。



# 会員研修会に参加して

平成30年12月4日(土) 愛媛看護研修センター

松山ベテル病院 中野 民子

去る12月4日愛媛看護協会研修センターにて管理職対象の会員研修会がありました。演題は「保険医療2035」における看護の役割 ～組織充実・強化し、自律した組織人を育成する看護管理者～ でした。県内看護現場の管理者の方100人の参加がありました。演題はもちろんですが、多くの看護管理者の方が大島敏子先生の間味あふれた魅力あるお話と管理者としての体験談等に期待を寄せ参加されました。私も看護管理者セカンドレベルの研修でお話を聞き先生の魅力に陶酔していた1人です。今回の研修を心待ちにしていました。

研修は、2025年がどのような社会になるかから始まりました。そのような状況の中で自身はどのような形で終末期を終えるか、医療従事者である私たちが考え、エンディングノートに示す。生き方をコミュニティーの中で発



信する立場であってほしいというお話から始まりました。また地元議員である塩崎前厚生労働大臣の示した保険医療2035の保険医療のパラダイムシフトと実行プランの説明もありました。システムの再構築は、『量より質』『インプット中心から患者価値中心』『行政による規制から当事者による規律』『キュア中心からケア中心』『発散から統合』というキーワードは、合理性追求かつ質の確保が出来るプランであると感銘を受けました。看護連盟が推薦する議員により、『私たち看護師の意見を国政に届ける』活動が大切であるということを実感しました。

最後に野村克也元監督の『自分で限界をつくるな。可能性は無限大やぞ』という言葉をお示しになり、ますます力を頂いた1日でした。素晴らしいご講義ありがとうございました。

## 看護連盟入会のご案内

### 看護連盟の目的

看護協会の目的達成のために必要な政治活動を行い、あわせて国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。

### 看護連盟の活動

看護職の政治力強化に関する活動  
看護職組織代表の国政進出と支援に関する活動

### 年会費

8,000円  
(内訳 日本看護連盟：5,000円 愛媛県看護連盟：3,000円)

一人の会員が連盟を知らない一人を誘って会員の輪をひろげ、明るく楽しい活動をすすめてみましょう



### 編集後記

あけましておめでとうございます。去年は皆様のご協力のもと、松山市議会に看護の代表を送り出せました。また西日本豪雨災害でも皆さまのご協力により支援の輪を広げることができました。ありがとうございました。今年も参議院議員の選挙の年です。新たな気持ちで頑張りましょう。